



社会福祉法人

熊本いのちの電話

KUMAMOTO INOCHINODENWA

通信 52号[事業報告] 平成27年7月



## 「手をさしのべる思いは同じ」

社会福祉法人 熊本いのちの電話

評議員 悦 正治 (熊本第一信用金庫 理事相談役)

「熊本いのちの電話」創立30周年、誠におめでとうございます。30年間の永きにわたり、相談員募集から育成・研修、また資金面の活動等各分野で支援された方、また24時間体制で電話相談受けられた相談員の方達のご苦勞に対し、心より敬意を表したいと思います。

私は「熊本いのちの電話」の福田理事長、赤星事務局長、また前理事長の故廣石鑑光氏は共に熊本ロータリークラブ会員であり、以前から存じ上げていました。

赤星事務局長から平成25年5月に私に「評議員になっていただけないか」打診があり、社会福祉法人の評議員の職務とは何か、熊本県における自殺者の現状、また「いのちの電話」の活動内容等について詳しく教えていただきました。まさに人生に疲れた人や地域社会のために、手をさしのべることはロータリークラブ、私が勤務している信用金庫の原点であり、所謂、「いのちの電話」、「ロータリークラブ」、「信用金庫」の基本理念は

共通だと思いました。

自分を顧みますと「人のため、社会のために何かをしたいという思い」はありましたが、行動ができていない自分がいることに気がつきました。

今までの人生で自分が辛い時、悲しい時、いつも近くに励まし、力つけてくれる人がいました。

自分が受けた恩義を返すことが人間の道と思い、評議員をお引き受けした次第です。

「熊本いのちの電話」の相談員・関係者のかたの永年のご努力により平成24年～25年、熊本県は自殺死亡率20.8人、減少▲3.9人、全国平均は21.4人、減少▲0.4人、熊本県は日本一の自殺死亡率減少県となっています。

(自殺死亡率=人口10万人あたりの自殺者数)

今後は微力ですが「熊本いのちの電話」運営のため、評議員の職務遂行と特に広報活動・資金サポート支援活動等、一生懸命努めていきたいと思いをします。

### 通信52号 目次

2014年電話相談状況.....	P2・3
2014年度事業報告.....	P4・5
2014年度決算報告.....	P6
2015年度事業計画.....	P7

2014年度感謝報告.....	P8・9
第32期養成講座開講式.....	P10
第30回開局記念会および第30期電話相談員認定式.....	P11
役員名簿、事務局日誌、編集後記.....	巻末

相談電話 096・353・4343

# 平成26年(2014年)電話相談の状況

(熊本いのちの電話で2014年1月1日～12月31日で受信した集計結果です)

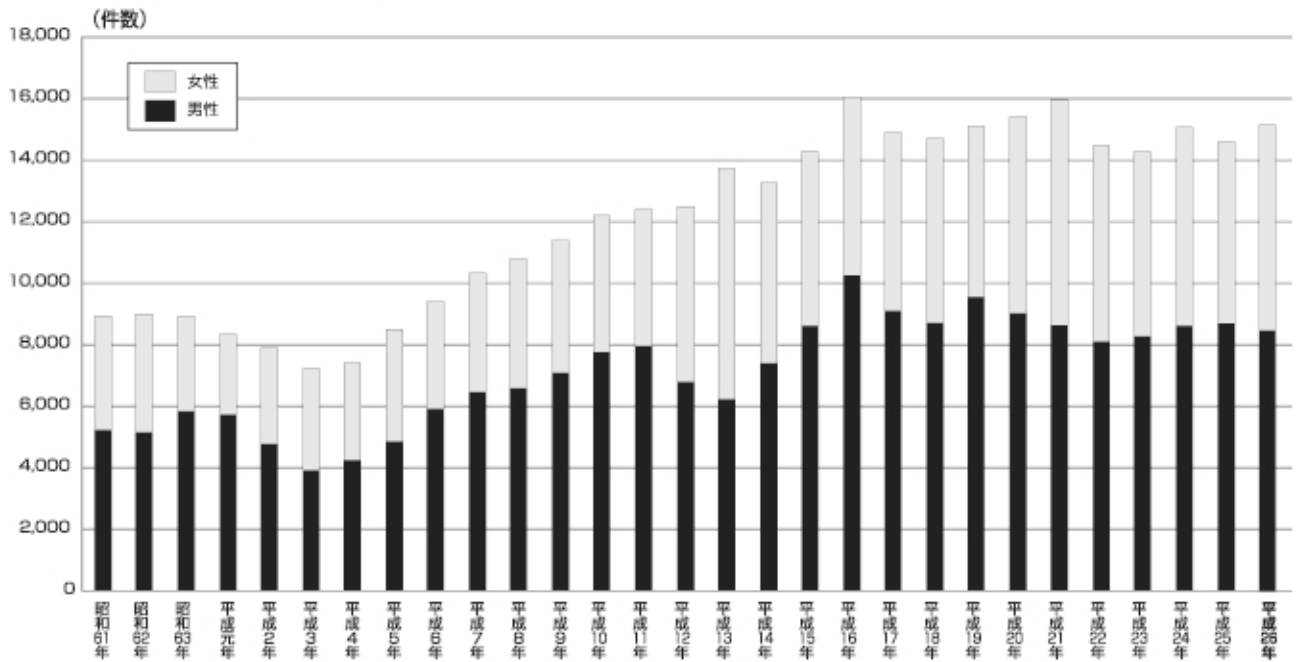
## ●平成26年の電話相談件数(前年対比)

平成26年の年間の相談件数は15,131件で、前年より540件増加しましたが、グラフ1のように過去10年間、1万5千件前後で推移しています。相談件数のうち自殺志向件数は1,278件で前年より28件減少しました。相談総件数のうち自殺志向件数の割合は8.44%で、前年より0.5%低くなりました。

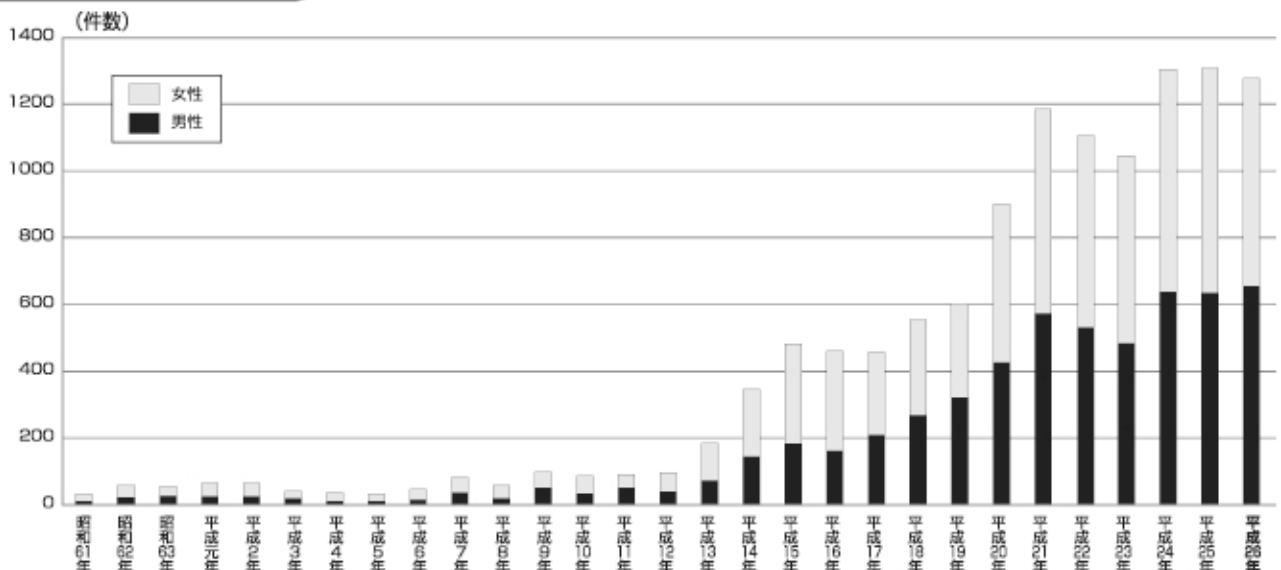
表1.受信件数昨年対比

	総受信件数			自殺志向件数			自殺志向率(%)		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
平成25年	8,683	5,908	14,591	635	671	1,306	7.31	11.36	8.95
平成26年	8,455	6,676	15,131	656	622	1,278	7.76	9.32	8.44

グラフ1. 電話相談受信件数の推移



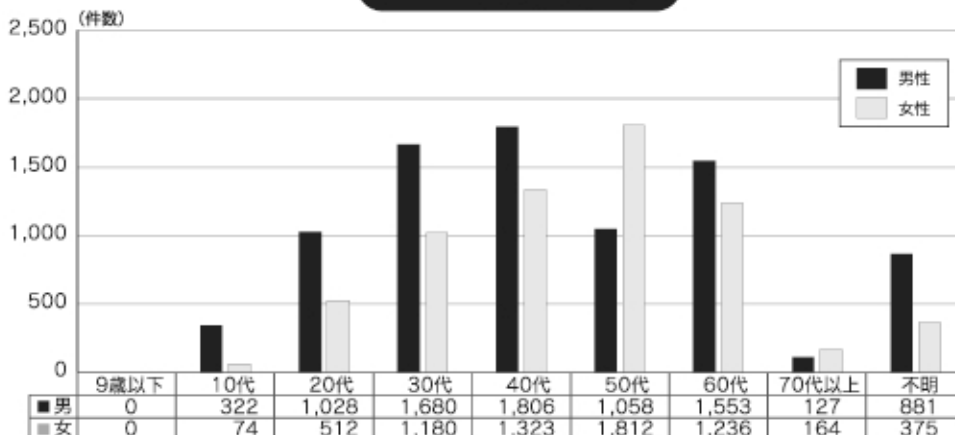
グラフ2. 自殺志向件数の推移



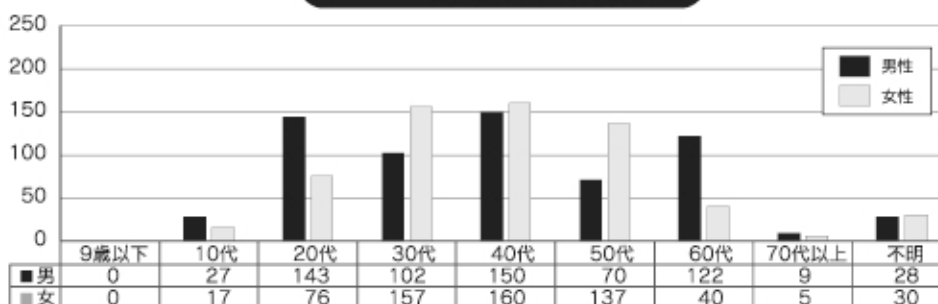
## ●平成26年電話相談の年代別件数と自殺志向件数

年代別の相談件数は男性は40代、女性は50代がピークを示しており、男女では年代別の傾向が少し山がずれています。ただし自殺志向件数は男女とも40代がピークを示しています。

グラフ3. 年代別相談件数



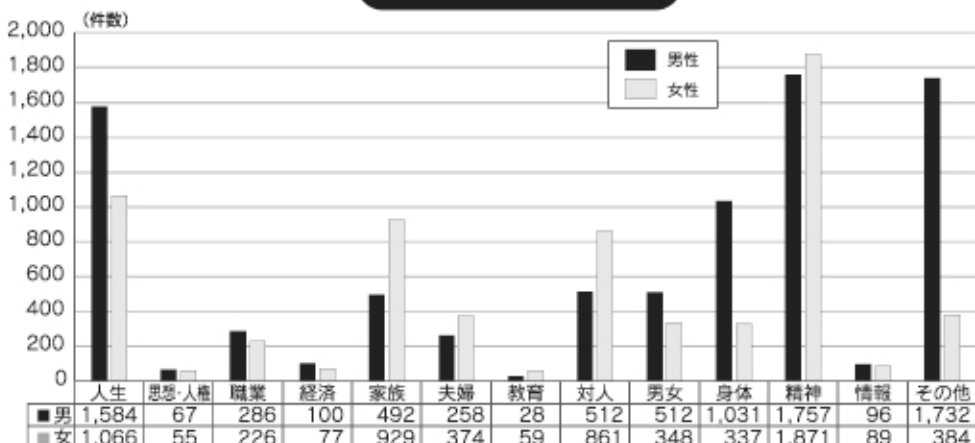
グラフ4. 年代別自殺志向相談件数



## ●平成26年電話相談の内容別件数と自殺志向件数

電話相談の内容別件数を分析すると男性は人生、精神、身体についての件数が多く、女性は精神、人生、家庭、対人についての件数が多い。自殺志向の件数は男女ともに精神、人生が突出しています。

グラフ5. 相談内容別件数



グラフ6. 自殺志向相談件数



# 社会福祉法人 熊本いのちの電話

## 平成26年度(2014年度) 事業報告

### 1. 電話相談活動

#### (1) 熊本いのちの電話

総受信件数 15,131件 延べ2,360名担当

\* 詳細は前ページ「平成26年電話相談の状況」を参照

#### (2) フリーダイヤル自殺予防いのちの電話

毎月10日 午前8時～24時間 熊本で延べ138名担当

### 2. 研修活動

#### (1) 第31期 電話相談員養成 基礎講座

場所 熊本YMCA中央センター

①開講式 平成26年5月13日

②前期(公開講座) 5月13日～10月21日 21回 17名

③後期(養成講座) 11月4日～3月31日 21回 12名

④終了式 平成27年3月10日

#### (2) 第30期生2年目研修(スーパービジョン)

期間 平成26年4月～平成27年3月

人数 28名(男性7名・女性21名)

#### (3) 継続研修

全相談員対象 7研修班構成、月1回実施

#### (4) 全体研修

①平成26年6月22日 くまもと森都心プラザ 86名出席

テーマ:「攻撃的なかけ手への対応」

講師:後藤研修委員長他研修委員

②平成26年11月30日 熊本県婦人会館 64名出席

テーマ:「頻回通話者への対応」

講師:加藤 博仁氏 吉備国際大学教授

連盟事務局長 岡本 正子氏 他2名

#### (5) 第39回日本自殺予防シンポジウムへの参加

平成26年9月13日 北九州国際会議場

テーマ:「生きててよかったと思える人生とは」

#### (6) 第32回いのちの電話相談員全国研修会へ参加

平成26年11月13日～15日 「群馬大会」

テーマ:「連なるやまなみ 響きあう いのち」

熊本から6名参加

#### (7) 研修委員、研修リーダー合同一泊研修

第1回 平成26年11月1日～2日 阿蘇YMCAキャンプ 9名

第2回 平成27年 3月7日～8日 阿蘇YMCAキャンプ 8名

#### (8) 第15回九州地区「いのちの電話相談員」ワークショップ 長崎大会

平成26年7月19日～20日

テーマ:「つなぐ つながる つなげよう！」

熊本から9名参加



第31期開講式



第31期修了式



パネラーを迎えての全体研修会



全体研修会

### 3. 公開事業・啓発活動

#### (1) チャリティ公演

平成26年8月20日 崇城大学市民ホール  
「納涼 みんなで楽しむ華舞台」700名  
いのちの電話広報DVDも同時放映

#### (2) 公開講演会

厚生労働省補助事業 熊本市医師会館  
平成27年2月28日 104名  
講師：立野 泰博氏 日本ルーテル大江・宇土教会牧師  
テーマ：「絶望の中で希望を創造する  
～パレスチナと東日本大震災の中でみつけたもの～」

#### (3) ボランティア週間バザー

平成26年11月14日 交通センター前広場 8名で担当

#### (4) YMCA主催チャリティゴルフ大会

第1回、第2回 高遊原ゴルフ場  
大村理事のお世話により開催

#### (5) 部外広報誌「熊本いのちの電話・通信」を発行

7月、1月、4月 各1,000部発行

#### (6) 内部広報誌「りんりん」の発行

35、36、37号発行



チャリティ公演



公開講演会

### 4. 運営活動

#### (1) 開局29年記念会&第29期電話相談員認定式

平成26年6月22日 くまもと森都心プラザ6F

①表彰 貢献賞 (30ポイント以上) 20名  
担当時間1,000時間達成 3名  
20年活動者 2名

②認定 第29期生認定者 12名

#### (2) 相談員の更新認定

平成27年4月13日 更新判定会開催  
更新認定者 91名



チャリティバザー

### 5. 各種会議

#### (1) 理事・評議員会

平成26年5月21日 平成25年度事業報告、決算報告審議

平成27年3月23日 平成27年度事業計画、予算案審議

#### (2) 日本いのちの電話連盟 第5回定期総会

平成26年6月5日 飯田橋レインボー会館

#### (3) いのちの電話 全国事務局長会議

平成26年7月1日～7月3日 東京ガーデンパレス

#### (4) 熊本県自殺対策連絡協議会

第1回 平成26年7月30日、第2回 平成27年1月30日

#### (5) 熊本市自殺対策連絡協議会

第1回 平成26年8月11日、第2回 平成27年2月23日

#### (6) いのちの電話 自死遺族支援研修会

平成26年9月13日 北九州

テーマ：「遺族のかなしみ～生活者としての自死遺族」

#### (7) 九州地区研修担当者会議

平成26年7月21日 長崎センター

熊本から研修委員2名、研修リーダー2名参加



共同募金街頭活動



評議員会

表1 資金収支計算書(要約)

(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

(単位:円)

勘定科目	予算	決算	差異
<b>事業活動による収支</b>			
事業活動収入	8,311,000	10,880,267	△2,569,267
事業活動支出	7,956,236	7,699,112	257,124
事業活動資金収支差額	354,764	3,181,155	△2,826,391
<b>設備整備等による収支</b>			
設備整備等収入	0	0	0
設備整備等支出	0	0	0
設備整備等資金収支差額	0	0	0
<b>その他の活動による収支</b>			
その他の活動収入	0	0	0
その他の活動支出	0	396,000	△396,000
その他の活動資金収支差額	0	△396,000	396,000
予備費支出	0	0	0
当期資金収支差額合計	354,764	2,785,155	△2,430,391
前期末支払資金残高	11,672,522	11,672,522	0
当期末支払資金残高	12,027,286	14,457,677	△2,430,391

表2 事業活動計算書(決算および予算書)

26年度決算 (自)平成26年4月1日 (至)平成27年3月31日  
27年度予算 (自)平成27年4月1日 (至)平成28年3月31日

(単位:円)

勘定科目	26年度決算	27年度予算
<b>サービス活動増減の部</b>		
維持会費収益	2,174,000	2,200,000
賛助会費収益	2,448,698	1,500,000
講習受講料収益	862,000	900,000
事業収益	2,104,969	2,000,000
共同募金会収益	200,000	200,000
善意銀行収益	40,000	40,000
補助金収益	2,984,000	250,000
雑収益	61,553	240,000
サービス活動収益計	10,875,220	7,330,000
人件費	2,474,312	2,716,000
事業費	2,528,842	2,218,000
事務費	2,695,958	2,400,000
減価償却費	1,489,233	1,489,231
設備整備等特別積立金取崩額	△1,134,467	△991,467
サービス活動費用計	8,053,878	7,831,764
サービス活動増減差額	2,821,342	△501,764
<b>サービス活動外増減の部</b>		
収益 受取利息配当金収益	5,047	4,000
費用 支払利息	0	0
サービス活動外増減差額	5,047	4,000
経常増減差額	2,826,389	△497,764
<b>特別増減の部</b>		
収益 設備整備等補助金収益	0	0
費用 設備整備等特別積立金積立額	0	0
特別増減差額	0	0
当期活動増減差額	2,826,389	△497,764
<b>繰越活動増減差額の部</b>		
前期繰越活動増減差額	13,051,408	15,877,797
当期末繰越活動増減差額	15,877,797	15,380,033
基本金取崩額	0	0
次期繰越活動増減差額	15,877,797	15,380,033

熊本のいのちの電話

# 平成26年度 決算報告 平成27年度 予算報告

平成27年3月23日に27年度予算が  
同年5月29日に26年度決算が、理事  
会、評議員会におきまして各々承認  
されました。

詳細は、表1、表2、および表3の  
とおりです。

表3 貸借対照表

平成27年3月31日現在

(単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
<b>流動資産</b>				<b>流動負債</b>			
現金・預金	14,823,324	12,553,145	2,270,179	未払金	365,647	880,623	△514,976
有価証券	14,600,008	12,105,600	2,494,408	預り金	307,472	713,989	△406,517
未収入金	6,603	6,603	0	前受受講料	4,175	4,634	△459
貯蔵品	0	0	0	固定負債	54,000	162,000	△108,000
前払費用	80,603	307,862	△227,259	負債の部合計	0	0	0
前払金	36,900	38,100	△1,200				
仮払金	99,210	94,980	4,230				
<b>固定資産</b>	<b>34,232,816</b>	<b>35,326,049</b>	<b>△1,093,233</b>	<b>純資産の部</b>			
基本財産	24,169,432	24,565,432	△396,000	基本金	30,000,000	30,000,000	0
土地	7,000,000	7,000,000	0	設備整備等特別積立金	2,812,696	3,947,163	△1,134,467
建物	16,169,432	16,565,432	△396,000	次期繰越活動増減差額	15,877,797	13,051,408	2,826,389
基本財産特定預金	1,000,000	1,000,000	0	(うち当期活動増減差額)	(2,826,389)	(1,549,244)	(1,277,145)
減価償却引当特定預金	0	0	0	<b>純資産の部合計</b>	<b>48,690,493</b>	<b>46,998,571</b>	<b>1,691,922</b>
その他の固定資産	10,063,384	10,760,617	△697,233				
器具備品	3,063,141	4,074,474	△1,011,333				
ソフトウェア	129,675	211,575	△81,900				
敷金	40,000	40,000	0				
建物減価償却引当特定預金	5,830,568	5,434,568	396,000				
減価償却引当特定預金	1,000,000	1,000,000	0				
<b>資産の部合計</b>	<b>49,056,140</b>	<b>47,879,194</b>	<b>1,176,946</b>	<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>49,056,140</b>	<b>47,879,194</b>	<b>1,176,946</b>

《脚注》減価償却費の累計額 11,151,152円

# 社会福祉法人 熊本いのちの電話

## 平成27年度(2015年度) 事業計画

### 事業方針

#### 1. 電話相談員体制の充実拡大

(1) 24時間相談体制の充実 (2) 電話相談員の研修体制の充実 (3) 電話相談員150名体制の確立

#### 2. 財政基盤の強化 (1) 資金サポート会員の拡大 (2) チャリティ事業の充実

3. 広報活動の展開 (1) マスメディア・自治体への積極的な広報依頼 (2) 内部・外部向け広報の充実

#### 4. 開局30周年事業の実施

### 1. 電話相談活動

#### (1) 熊本いのちの電話

365日24時間 2人受信体制

#### (2) フリーダイヤル自殺予防いのちの電話

毎月10日 午前8時～24時間

### 2. 研修活動

#### (1) 第32期 電話相談員養成 基礎講座

場所 熊本YMCA中央センター

①開講式 平成27年5月12日

②前期(公開講座) 5月12日～9月15日 18回

③後期(養成講座) 10月6日～3月29日 23回

④修了式 平成28年3月8日

#### (2) 第31期生研修(スーパービジョン)

期間 平成27年4月～平成28年3月

人数 10名(男性1名・女性9名)

#### (3) 継続研修

①全相談員対象 8研修班構成、月1回実施

②フォローアップ研修 第25、26期生

③リフレッシュ研修 第27、28期生

#### (4) 全体研修

①平成27年6月21日

熊本県総合福祉センター 講師 研修委員

②平成27年10月12日

くまもと森都心プラザ 講師 葉祥明氏

③平成27年11月22日

熊本県婦人会館 講師 研修委員

#### (5) 第40回自殺予防シンポジウム

平成27年9月11日 青森

#### (6) 第33回いのちの電話相談員全国研修会

平成27年10月16日～18日 「鹿児島」

#### (7) 研修リーダー養成

4名対象 年16回

### 3. 公開事業・啓発活動

#### (1) チャリティ公演

平成27年8月30日(日) 崇城大学市民ホール

監修/中村花誠 出演/ザ・わらべ他

#### (2) 自殺予防いのちの電話公開講演会

平成27年10月12日

講師 葉祥明氏

#### (3) ボランティア週間バザー

平成27年11月開催予定 辛島町広場

#### (4) YMCA主催チャリティゴルフ大会

#### (5) 部外広報誌「熊本いのちの電話・通信」を発行

年間3回発行予定(4月、7月、1月)

#### (6) 内部広報誌「りんりん」の発行

年間3回発行予定(5月、9月、1月)

### 4. 運営活動

#### (1) 開局30年記念会 & 第30期電話相談員認定式

平成27年6月21日 熊本県総合福祉センター

#### (2) 相談員の更新認定 平成28年3月

#### (3) 第33期養成講座募集 平成28年3月～4月

#### (4) 資金サポート会員 古本寄付、募金式自販機の拡大

### 5. 各種会議

#### (1) 理事・評議員会

平成27年5月29日 平成26年度報告

平成28年3月下旬 平成28年度計画

#### (2) 日本いのちの電話連盟総会

平成27年6月4日 東京飯田橋富士見協会

#### (3) 全国事務局長会議

平成27年7月5日 東京ガーデンパレス

#### (4) 九州地区事務局・研修担当者会議

平成27年6月27日～28日 北九州国際会議場

# 熊本いのちの電話 感謝報告

ご支援をいただきありがとうございました。

## 1.平成26年度 ご寄付をお寄せくださった方々

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

### (1) 法人・団体の部

(敬称略・順不同)

<b>1,000,000円</b> (株)SYSKEN 柏尾 敬秀 <b>500,000円</b> (株)TMプランニング 松尾 俊昭 <b>300,000円</b> (財)熊本公德会 <b>200,000円</b> 社福)熊本県共同募金会 熊本県吟剣詩舞道連盟 熊本電気鉄道(株) 中島 敬高 <b>125,000円</b> YMCAチャリティゴルフ会 <b>40,000円</b> 公益財団法人 熊本善意銀行 <b>100,000円</b> 東京エレクトロン九州(株) 及び従業員一同 肥後銀行(株)総合企画部 (株)マルタ號 山田 哲大 <b>60,000円</b> NTT西日本 熊本支店 <b>50,000円</b> アーク・リソース(株) (医)愛育会 福田病院 おむすび太郎 高口 恵子 一般財団法人 熊本ひまわり財団 代表理事 佐竹 建亮 <b>30,000円</b> 大村豊法律事務所 大村 豊 (名)大橋時計店 大橋 善治	九州電機工業(株) (株)熊本ホテルキャッスル 熊本学園大学 熊本第一信用金庫 熊本医療ガス(株) 白瀬貴美子 (医)寿量会 熊本機能病院 米満弘一郎 西部電気工業(株) (株)たしろ住設 田代 貴久 千歳公認会計士事務所 千歳 睦男 日本基督教団 熊本草葉町教会 <b>20,000円</b> 九州ネクスト(株) 中江 章三 熊本市キリスト教連合婦人会 (株)小竹組 (株)雇用促進事業会 三陽(株) 木下 康 竹下清税理士事務所 竹下 清 大熊本証券(株) 中村孝彦税理士事務所 中村 孝彦 不二高圧コンクリート(株) 牧 岸川健太郎 (株)古荘本店 古荘 善啓 まつばせレディースクリニック 村本 順一 明正電設(株) 安原 茂行 <b>10,000円</b> 出田実業(株)	インマヌエル熊本キリスト教会 (株)上田建設 吉澤 廣幸 魚国総本社 九州支社 (株)うしじま酒店 (株)NTF 寺地 弘幸 (株)木村 九州通信産業(株) 成松 眞 (宗)熊本城稲荷神社 本田 光曠 (医)孔子会 豊田 大徳 (有)沢産業 黒澤慎太郎 新産住拓(株) 小山 英文 (社福)特別養護老人ホーム潤水苑 齋藤 禎子 セベ産科用品(株) (弁)大知 田中法律事務所 田中 俊夫 (株)鶴屋百貨店 東亜シルク(株) 日本福音ルーテル 室園教会 女性の会 仏蔵寺 高千穂哲也 法光寺 沖田 芳博 (株)ミスターリースリー (株)三宅保険総合企画 三宅 満 メガネの大宝堂 布田 昭 元田社会保険労務士事務所 元田 克秋 (株)山内本店 山内 卓 ゆうかり調剤薬局 高井 正照	由井法律事務所 由井 照二 匿名 <b>6,000円</b> 熊本パレエ研究所 伴 征子 <b>5,000円</b> 青山定聖法律事務所 青山 定聖 出田法律事務所 出田 孝一 (株)亀井ランチ 亀井 明德 (株)熊本日日新聞社 伊豆 英一 熊本YWCA さいが総合法律事務所 難賀 庸泰 (株)ニュースカイホテル 西田総合保険(有) 西田 至 日本基督教団 錦ヶ丘教会 川島 直道 日隈眼科医院 日隈陸太郎 (医)日限会 日隈病院 日隈 健作 宮川輝之法律事務所 宮川 輝之 森山法律事務所 森山 義文 森本法律事務所 森本 耕司 <b>3,000円</b> 緒方消化器内科 緒方 一朗 光尊寺 齊藤 真 遠山歯科医院 遠山 啓介 <b>2,000円</b> 匿名
---	---	---	--

### (2) 個人の部

(敬称略・順不同)

<b>50,000円</b> 荒木 孝憲 <b>42,000円</b> 江頭 英子 <b>30,000円</b> 池田 菖子 悦 正治 後藤 秀昭 武田 哲夫 <b>22,000円</b> 井上 新 <b>15,000円</b> 竹田由美子 <b>10,000円</b> 赤星 敦	井上 陽介 上田 昭八 江頭 英子 小笠原嘉祐 小澄 康彦 小路島正臣 後藤加奈子 タカミトシユキ 田尻 和子 堤 弘雄 中山 維子 廣石 妙子 開 由美子 古荘 紀代	堀 浩善 三原ひろき 森崎賢久子 持永 瑞恵・摩子 米満 宏 匿名 1名 <b>5,000円</b> 赤崎 輝男 青木 孝子 石川エミ子 猪本 耀子 稲尾 貞臣 伊藤 緑	江崎 啓子 岡本 洋子 緒方 喜六 河北 敏夫 片山 裕視 岸川 秀樹 工藤 典子 鴻江友紀子 澤村美智子 副島 隆 田代 妙子 西嶋 公一 原 史章 羽江 忠彦	薬山 武志 藤井 輝彰 藤本 伸哉 松本千鶴子 牧 勝美 牧 睦美 松村 尚美 宮本 進夫 宮崎 房子 村上 輝代 村田 晃一 村山 伸樹 匿名 3名	<b>4,000円</b> 石川 幸紀 上原 仁朗 <b>3,000円</b> 小澤 益美 岡田 洋一 菅 博明 俵 恭子 西村 満子 野村富美子 宮崎美緒子 山内 稔 <b>2,000円</b> 新 圭子	岩崎三千恵 池田 幸藏 市野 和恵 上村みどり 江崎 弘子 大我 京子 奥村 千秋 小田部久美子 大井 和美 小嶺 正子 加塩 弘己 清永サチ子 児玉 幸子 郡山 和代	園村 和弘 高崎 義江 中野慎一郎 長家 重美 中村 頌子 中原 公治 長倉 瑛子 原園 祐子 原田 敬子 広瀬美貴子 檜室なおみ 古荘 信次 藤谷 裕子 松山 喬光	益田 典子 宮崎 文 宮崎健三郎 三井 良子 宮崎ヤス子 山本 了 吉田 迪子 米倉 睿子 笠 和美 <b>1,000円</b> 小山 和代 中村 絵海 松村 柳子 匿名 2名
--	---	---	--	---	--	---	--	---

その他、切手、お茶、コーヒー、お菓子等のご提供がありました。また、バザー用品のご提供もたくさんありました。心から感謝いたします。

### お知らせ



読み終えた書籍やCDによる寄付活動を株式会社エルダーズネットワーク様と提携して、また募金式自販機による寄付活動をサントリービバレッジ様と提携して、昨年11月からはじめましたところ、右ページ下部に記載の通り順にご支援の輪が広がってきています。

熊本第一信用金庫様は会社ぐるみでご支援いただいております。誠にありがとうございます。

寄付について詳しい内容は「熊本いのちの電話」のホームページに掲載しておりますので、ご高覧のうえご協力をお願いいたします。

なお、不明な点は事務局にお問い合わせください。

事務局 096-354-4343





### (3)チャリティ公演ご支援(広告)団体

(敬称略・順不同)

(医)愛育会 福田病院 荒木商店 (株)入江タクシー (株)魚国総本社 九州支社 (株)エーピーシー NTT西日本 熊本支店 (株)エフ・エフ恵(一ら久食品) (株)大谷楽器店 (名)大橋時計店 介護老人保健施設 おおつかの郷 介護老人保健施設 孔子会 孔子の里 大村 豊 法律事務所 尾田胃腸科内科・内科 財団法人 化学及血清療法研究所 (株)カトー 菊池グランドホテル (医)菊陽会 菊陽レディースクリニック (株)木村 九州学院 九州通信産業(株) 九州ツバメタオル(株) 九州ルーテル学院	銀杏学園 熊本保健科学大学 熊本朝日放送(株) (株)熊本エステートサービス 熊本学園大学 (株)熊本マタニティサービス 熊本医療ガス株式会社 熊本企業開発 (株)高遊原カントリークラブ 熊本電気鉄道株式会社 熊本第一信用金庫 熊本トヨタ自動車(株) (株)熊本日日新聞社 熊本マリスト学園中学校・高等学校 熊本YMCA (株)香梅 (株)コスギ不動産 子育て支援ワーカーズ ベベベべらん (株)雇用促進事業会 金剛(株) 恩賜財団 済生会熊本病院 三陽(株) 特別養護老人ホーム 泗水福祉会 泗水苑	(株)SYSKEN (株)紙弘 (医)寿量会 熊本機能病院 食彩処 僚華 新産住拓(株) 瑞鷹(株) セレクトショップ 日子 添島歯科医院 (有)園村タタミ工業 (医)ソフィアレディースクリニック水道町 大熊本証券(株) (株)たしろ住設 (株)建吉組 (医)田中会 田中耳鼻咽喉科 ちゃんこ料理 やつこ 堤化学(株) (株)TKUヒューマン (株)TMプランニング (株)テレビ熊本 (株)トウヤ 中村孝彦税務会計事務所 日本和装協会 (医)野尻会 熊本泌尿器科病院	昇建設(株) ハクゾウメディカル(株) (有)ハリマエンジニアリング 肥後銀行 紺屋町支店 ビネル会 ビネル記念病院 ビューテック九州(株) 松尾建設(株) 熊本支店 松本外科内科医院 (医)松橋愛育会 まつばせレディースクリニック (株)ミスター リースリー 南日本酪農協同(株) 熊本営業所 (有)都環境開発サービスセンター (株)三宅保険総合企画 (有)みやはら (株)メガネの大宝堂 (株)山内本店 山下医科器械(株) 熊本支店 ワタキューセイモア(株) 熊本営業所
--	--	--	--

## 2.平成27年4月1日～5月31日 ご寄付をお寄せくださった方々

### (1)法人・団体の部

(敬称略・順不同)

阿蘇製菓(株) 出田実業(株) 出田法律事務所 出田 孝一 (名)大橋時計店 九州電機工業(株) 北里総合法律事務所 北里美知子 熊本YMCA (株)熊本ホテルキャッスル 熊本医療ガス(株)	(宗)熊本城稲荷神社 本田 光曠 熊本保健科学大学 熊本パレエ研究所 伴 征子 (株)雇用促進事業会 (株)佐竹 佐竹 信彦 さいか総合法律事務所 三陽(株) 木下 康 (社福)泗水福祉会 斎藤 禎子	新産住拓(株) 小山 英文 竹下清税理士事務所 (株)竹内工務店 (弁)大知 田中法律事務所 田中 俊夫 千歳公認会計士事務所 千歳 睦男 日本福音ルーテル室園教会 女性会 日隈眼科医院 日隈陸太郎 (株)古荘本店	不二高圧コンクリート(株) (株)マルタ號 山田 哲大 (株)ミスターリースリー (株)三宅保険総合企画 宮川輝之法律事務所 宮川 輝之 (株)山内本店 山内 卓 由井法律事務所 由井 照二 ゆうかり調剤薬局 高井 正照 (匿名2名)
--	---	--	--

### (2)個人の部

(敬称略・順不同)

新 圭子 井上 新 稲尾 貞臣 岩永 道子 岩崎三千恵 市野 和恵 猪本 麗子	岡本 洋子 緒方 喜六 小田部久美子 小嶺 正子 大井 和美 大我 京子 加塩 弘己	菅 博明 清水サチ子 久佐賀真理 郡山 和代 小出 史 後藤 秀昭・加奈子	佐々木洋子 櫻井 孝一 澤村美智子 田浦 記子 田中 征夫 武田 哲夫 角田 俊治	中村 静代 中村 哲彦 中村富貴子 中野慎一郎 長家 重美 野村富美子 羽江 忠彦	原 史章 原園 祐子 葉山 武志 久野 啓介 広瀬美貴子 古荘 信次 藤井 輝彰	藤本 伸哉 本田 節子 松本千鶴子 前田 幸子 牧 勝美 牧 睦美 宮崎 房子	宮本 進夫 水谷 幸子 村山 直美 村上 輝代 元田 克秋 持永 瑞恵・摩子	山内 一郎 山村 唯夫 山内 武 山本 了 笠 和美
---	--	--	---	---	--	---	---	--

## 3.古本寄付にご協力いただいた方々

(平成26年11月～平成27年5月31日)

### 団体・個人

(敬称略・順不同)

赤星 敦 朝日野総合病院 生田まり子 池浦 雅子 井上 弘子 NTF 岡本 幸恵 門脇 愛子 菅 経子 河津 昌幸	河嶋 順子 熊本銀行 花畑支店 熊本第一信用金庫 (玉名支店・米民支店 尾ノ上支店・帯山支店 清水支店・田崎支店 本店営業部・本社 武蔵丘支店 山鹿支店 水前寺支店)	熊本トヨタ自動車 総務部 酒井保志子 佐竹 信彦 佐渡 博美 サントリービバレッジ 鶴島 竜太 (株)SYSKEN 新産住拓 小山 英文 竹下 清	竹林 恵子 田代 靖子 (株)建吉組 田中 征夫 田原 牧人 徳永 美紀 中村 頌子 野島麻紀子 野中 三郎 長谷川千枝子	林田美恵子 開 由美子 平田 亮子 平床 照子 藤原 昌子 松本 敬子 麦田 政喜 村上富慈子 森田 時雄 諸藤 圭子	山内 一郎 山代 和子 山田 隆晴 米澤 洋介
--	--	--	--	--	----------------------------------

## 4.募金式自動販売機設置にご協力いただいている方々

(敬称略・順不同)

池田事務所 九州電機工業株式会社 (株)九電工 熊本支店 (株)九電工 熊本営業所	(株)九電工 大和ハウス桜木寮 菊陽レディースクリニック 九州ルーテル学院大学 孔子の里	建吉組 嘉島公園現場 建吉組 東部土木センター現場 寺尾会 寺尾病院 中村整形外科	(医)福田病院
--	---	--	---------

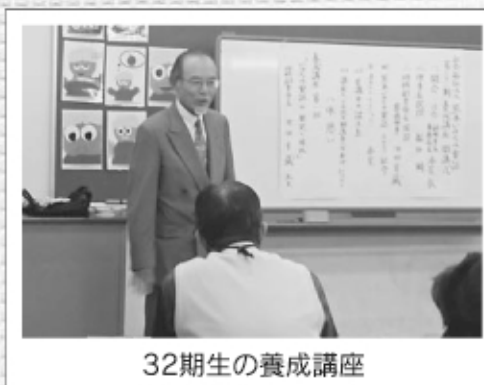
## 第32期生 電話相談員 養成講座スタート!!

第32期電話相談員養成講座の開講式が去る5月12日(火) 熊本YMCAにおいて、福田理事長をはじめ各役員臨席のもと開催されました。

26名の受講生を迎えて、福田理事長からの挨拶後、早速1回目の講座が始まりました。“いのちの電話の歴史と現状”と題して池田副研修委員長から、いのちの電話の成り立ちや役目、相談員としての心得などが話されました。受講生はメモを取ったりしながら真剣な表情で耳を傾けていました。

全国51センター中24時間体制で眠らぬダイヤルとして活動しているのは、熊本を含め23センター。近年、自死数が3万台から2万台へと微少減。これには、いのちの電話の活動が若干ではありますが、寄与しているのではないかと考えます。

十分な活動を続けていくには相応の相談員が必要です。32期生26名の皆さんには、2年に亘っての講座と実地研修後に全員が相談員となり、力を発揮し支えて頂くことを期待します。



32期生の養成講座

## 一年前の養成講座を振り返って

### R.M (31期生)

この3月、1年にわたる研修が終了しました。

はじめのうちは講義内容がたいへん興味深く、そこに学ぶ喜びを感じ毎回楽しみにしながら出席していました。けれども後半になりロールプレイが始まると、少し億劫になってきました。受け手として、なかなか思うように言葉が出てこないのです。しかし、ロールプレイこそ実動につながる大事な演習なのだと思い直し、気持ちを前向きに切り替えて取り組んできました。一人一人の対応の仕方について皆さんと振り返り意見交換する中で、自分の課題が次々に見えてきたことは大きな収穫でした。返す言葉一つ一つに、沈黙の受け止め方に、そして醸し出す雰囲気相談員の人となり表れ掛け手に伝わっていくのだと考えると、責任を感じ身が引き締まる思いでした。

いよいよ4月から実習です。折に触れこれまでの資料を読み返しながら、相談員としての自覚を深め、謙虚に誠実に努めていきます。

### H.K (31期生)

私が研修を通して学んだことは、相談ボランティアとはいえ「情報量が音声や声色、間など限られている」という特殊性がまず第一です。

対面の心理相談の場合は、ある程度相手のデータもそろっていて、相談者もこちらの顔を見ることが出来る分安心して話せる（あるいは制限する）ことが可能かもしれませんが、電話の場合だとかけ手はその判断を一瞬でせねばならず、躊躇する部分が大いように思います。

この場合、第一声などの具体的な出し方、受け返しの技術、間の取り方などのロールプレイで学べる部分とそのフィードバック、カウンセラーの3条件や理念など姿勢の部分が役立ったように思いますが、実際に現場に出てみて思ったのは1番重要なのは「あなたの話に関心がありますよ」という気持ちを、背景に出すことではないかと思っています。まだまだ経験が浅く、分からないことだらけですが、基本に忠実に学んでいきたいと思っています。

# 第30回開局記念会 および 第30期電話相談員認定式

平成27年6月21日(日)、熊本県総合福祉センターに於いて「熊本のいのちの電話開局30年記念会および30期電話相談員認定式」が執り行われ、87名の相談員が出席しました。

記念会では、福田理事長から、認定者へのお祝いや表彰者への労いと共に「開局以来30年間、運営や相談員の方々、皆ボランティアでここまで続いてきました。電話相談によって、自殺を企図する深い悩みを持つ方々に、生について考え死について思いを馳せて頂く機会を与えるというのが、いのちの電話の目的ではないかと思えます。」と挨拶がありました。後藤研修委員長からは「30期の皆さんには、養成講座からさまざまなことを調整しながらここまで来ていただいたことに感謝します。これからは悩める方たちのために、一緒に頑張っていたきたい」と激励の言葉がありました。また、表彰式では、貢献賞22名、時間達成(500時間22名・1000時間3名・1500時間5名・2000時間2名・2500時間2名)、勤続(10年19名・20年1名、30年3名)の皆さんに、感謝状が手渡されました。

認定式では、理事長より30期23名に電話相談員認定証が手渡され、期を代表してK氏より「支え合う仲間の大切さを感じます。まだまだ私の三角形(スキル・サイエンス・スピリッツ)は小さいですが、少しずつ大きくしていきたい」と、これからの決意を述べられました。それに応じて相談員会会長より、「これから相談員としての活動が始まります。苦勞が待ち構えているかもしれませんが、必ず相談員会のメンバーが支えますので、安心して活動していただきたい。」と、応援のメッセージが贈られ、会は盛況のうちに終了しました。



福田理事長の挨拶



認定証授与



がんばりましょうの挨拶

## 認定を祝う会

最初に、堤研修委員の作詞作曲♪そのまま♪が弾き語りされ、皆で優しい旋律を合唱しました。その後、30周年の合言葉「心つないで、守ろう命」の頭の文字を取って、言葉遊びがあり、チアガールやカエルの着ぐるみなど楽しい扮装で妖怪体操の踊りがありました。その後の毎年恒例になった認定者との握手会では、涙ぐむ30期生もいて感動のひと時でした。

最後に沖縄の踊り「カチャーシー」を全員で踊り、賑やかに祝う会は終わりました。29期生の皆さん楽しい企画を有難うございました。



全体研修

## 全体研修

記念式典・認定を祝う会を滞りなく終え、昼食でおなかも満たされた後は、相談員のための研修会が行われました。

「統合失調症の理解～当事者の話を聴く」をテーマに、講師には大月峰康氏をお迎えして、ご自身の体験・経験を通して、発病から社会復帰までされた現在迄のお気持ちを率直に話されました。

統合失調症という病気に対して、またそれを抱えて生きる人に対する認識を新たに作る有意義な時間でした。

## 相談員総会

平成27年度相談員総会には、委任状と出席者合わせて88名が集まりました。役員承認、研修班代表者紹介に続き、前年度会長より26年度の活動報告がありました。その後、池田副研修委員長から「相談員が相談員としてあるために」と題して、スキル、サイエンス、スピリットの正三角形が望ましいいのちの電話相談員像との講話がありました。

新会長より27年度相談員活動の目標として「One for All, All for One」を合言葉に相談員の心に焦点を当てる活動を目指すとし、そのための様々な新活動の説明がありました。

社会福祉法人 熊本いのちの電話  
平成27年度

# 役員名簿

平成27年5月の役員会で、役員交代が決定しました。草刈昌志様、青木 悟様、田上文蔵様、榊 政彦様に代わり、松本泰彰様、浦川務様、藤谷裕子様、河村修二様が選出されました。長い間のご支援に感謝と、新任の方、宜しく願い申し上げます。

2015.6(平成27年度)

役職	氏名	勤務先・職業	役職	氏名	勤務先・職業
理事長・評議員	福田 稠	医療法人社団愛育会 福田病院 理事長	評議員	日野 充裕	熊本YMCA学院 東部校舎 館長
副理事長兼事務局長	赤星 敦	株式会社 SYSKEN 相談役	評議員	元田 克秋	(一社)全国労働保険事務組合連合会熊本支部会長
監理事長兼研修委員長	後藤 秀昭	九州看護福祉大学社会福祉学科 准教授	評議員	吉村圭四郎	瑞鷹酒造(株) 代表取締役副社長
常務理事・評議員	池田 幸藏	池田事務所 所長	評議員	悦 正治	熊本第一信用金庫 理事相談役
理事・評議員	大橋 善治	(名)大橋時計店 代表社員	評議員	古荘 文子	古荘土地有限会社 代表取締役
理事・評議員	大村 豊	大村豊法律事務所 所長 弁護士	評議員	井原 宏	熊本トヨタ自動車(株) 常務取締役
理事・評議員	中村 孝彦	中村孝彦税理士事務所 税理士	評議員	浦川 務	カトリック健康教会 神父
理事・評議員	久野 啓介	前 熊本地名研究会 会長	評議員	藤谷 裕子	熊本いのちの電話 広報委員長
理事・評議員	小笠原嘉祐	特定医療法人社団ビネル会ビネル記念病院 理事長	評議員	河村 修二	損害保険料率算出機構 損害調査職員
理事・評議員	岡 成也	熊本YMCA 総主事	監事	堤 弘雄	一般社団法人夢ネットはちどり 代表理事
評議員	出田 信行	大熊本証券 代表取締役社長	監事	松本 泰彰	西日本電信電話(株)熊本支店 企画総務部長
評議員	西嶋 公一	オフィスムジカ 代表			

## 電話相談 ボランティアの お誘い

あなたのやさしさを「熊本いのちの電話」のボランティア相談員として生かして見ませんか。やる気があればどなたでも出来る活動です。関心のある方はお気軽に事務局にお電話ください。相談員の活動や育成方法などわかりやすくご説明いたします。

## 編集 後記

“花にさそわれて”友人と久留米へ出かけた。誘われた花は紫陽花。  
あじさい寺と呼ばれる千光寺に着くと色とりどりの5000株以上のあじさいが私達3人娘(?)を出迎えてくれた。前日に降った雨のお陰か、イキイキと一層美しさを増したあじさいに、「わぁーすごい」「きれいねえ」とため息まじりの声が出る。天候はくもり、時々はれ。そして時折吹いてくる風を心地よく感じながら見渡す限りの一面のあじさいを、下段から上段迄歩きながらくまなく眺め、カメラを向けた。  
本堂では、二つの貼り紙に目が止まった。1つは“尊いいのち たいせつに”“生きとし生けるものの安らぎを願いとともにより寄りそいと歩んでいきましょう”思わぬところで相談員としての心構えを再認識するひとときでもあった。日常の雑事から離れ、紫陽花を堪能。心底からくつろげた一日となった。  
さて“花にさそわれて”次はどこへ? ?

## 事務局日誌

平成27年 4月～6月

27年 4月	2日	定例研修委員会
	10日	定例運営委員会
	14日	共同募金配分式
	28日	開局30周年準備委員会
5月	1日	定例研修委員会
	8日	定例運営委員会
	12日	第32期 養成講座開講式
	28日	開局30周年準備委員会
6月	4日	定例研修委員会
		日本いのちの電話連盟定時社員総会
	12日	定例運営委員会
	18日	開局30周年実行委員会
	21日	開局30周年記念会・第30期認定式 全体研修会

毎月10日 フリーダイヤル(08:00～11日08:00まで)



社会福祉法人 熊本いのちの電話  
事務局

〒860-8691 熊本中央郵便局私書箱155号  
TEL096-354-4343

発行人: 福田 稠 編集: 広報委員会

熊本いのちの電話

赤い羽根共同募金配分金により作成したものです。